

MATSUDO まつど 社協だより

NO.168

 TOPIC
P3
夏休みこども体験教室


発行 社会福祉法人松戸市社会福祉協議会 〒271-0094 松戸市上矢切299-1 (総合福祉会館内) ☎047(368)0503 FAX 047(368)0203 編集 広報宣伝委員会

地域の未来をつくるために 福祉教育を推進しています!

松戸市社会福祉協議会は地域福祉推進のため、学校や企業などを訪問して福祉教育を実施しています。すべての人が地域で幸せに暮らせるよう、体験学習や地域住民との交流などを通じて「ともに生きる力」を身に付けます。

パラリンピックの競技にもなっている
ポッチャを通して、障がいを超えて関
わることができる地域を目指します。



認知症や加齢に伴う変化を学
ぶことで、地域で自分たちが
できることを考えます。



体験学習をサポートするボ
ランティア「福祉教育サポ
ーター」の養成をしています。

障がい当事者であるゲストティー
チャーから実生活のお話を伺います。



高齢者疑似体験
セットを使って体の
動きづらさを
体験し、高齢者の
気持ちに寄り添
う大切さを学び
ます。



アイマスクと白杖を
使って見えない体験
を行い、視覚障がい
当事者が安心でき
る接し方や声かけの
方法を学びます。

福祉教育サポーター
意見交換会を実施
し、これからの福祉
教育についてそれぞ
れアイデアを出し
合いました。



コロナ禍における福祉教育

本会では以前より障がい当事者をゲストティーチャーとしてまねいて、その方からのお話を通して障がい者への理解を深める福祉教育を行ってきました。

昨今のコロナ禍の情勢を踏まえ、令和2年度は車椅子利用者のゲストティーチャーのお話をビデオで実施しました。ビデオでは日常生活や、障がいに対する考え方などを主にお話していただきました。

令和3年2月の福祉教育では松ヶ丘小学校の児童たちが熱心な様子でビデオを視聴していて、最後の質問タイムではたくさんの児童たちから障がい者の気持ちや障がい者スポーツなどについてさまざまな質問がありました。

去る6月には視覚障がい者のゲストティーチャーをまねいて、新たにビデオを作成しました。今後もコロナ禍でも工夫をこらし、福祉教育をすすめていく予定です。

ホームページでは本会が提供する福祉教育プログラムをはじめとした情報を発信しています。福祉体験用具の貸し出しや本会職員による体験指導も行っていきますので関心のある人は下記までお問合せください。

【問合せ】地域福祉推進課
☎047(710)2341

✉chiiki@matsudo-shakyo.com



松ヶ丘小学校のビデオ学習



点字ブロックの説明シーンの撮影

まっころん ふれあいまち歩き

第5回『五香松飛台地区』

松戸市社協のマスコットキャラクター「まっころん」がまちを歩いて、地域の人々とふれあいます。今回は町会自治会や福祉施設がたくさんあり、地域活動が盛んな五香松飛台地区に出かけてみました。まちで活躍するすてきな人たちとの出会いがありました。

新しい生活様式での「つながり」のカタチ

五香松飛台地区社会福祉協議会



ふれあい会食会の会員へ
第四中の生徒が書いた年賀状

五香松飛台地区社協は五香市民センターに事務所があります。新型コロナウイルス感染症の拡大により地区社協事業の多くが中止となる中で、創意工夫をしながら地域のつながりを絶やさない取り組みをしています。地区社協の会長の鶴見さんにお話を伺いました。



コロナ禍の今、地区社協ではどのような活動をしているの？

鶴見さん ふれあい会食会の会員のみなさんに飲み物や手紙などをお届けしました。みなさんに喜んでいただけたのと同時に、安否確認をすることができました。昨年末には第四中学校の生徒さんが書いた年賀状を、会員のみなさんにお配りすることで、離れていても心の交流を行うことができました。子育てサロンでは例年7月に七夕の催しを行っていましたが、今年はお母さんたちに七夕の飾りを取りに来てもらい各家庭で行うことになりました。



色々な活動をしているんだね！もっと教えて欲しいな。

鶴見さん 広報紙の発行にも力を入れています。地区社協や町会自治会など地域の情報を発信することで、離れていても地域のつながりが途切れない工夫をしています。コロナ禍でも地域一丸となって今できることを模索し、地域のつながりをつくり続けていきたいと思っています。みんなが集まれるようになったら、まっころんもまた遊びにきてくださいね。

【問合せ】松戸市五香2-35-5 五香市民センター内 ☎FAX047(386)3411 開所時間：9:30～16:30 ㊿土日祝 第3月曜

集いの場に吹く新たな風 みんなの居場所 そらいろHouse ふらここ

まっころんが歩いていると、爽やかな“そらいろ”の建物が見えてきました。ここは年齢や障がいの有無を問わず、だれでも利用できる居場所「ふらここ」です。中に入ると、映画鑑賞中の人の姿が見えます。今回代表の齋藤さんにお話を聞きました。

齋藤さん 開放的でゆったりできる空間だね。ここでは一緒に宿題をしたり、お茶をしながらおしゃべりしたり、あらゆる人が同じ時間を過ごす中で、自分にはない考え方に触れることができます。私自身も学ぶことが多いです。



お茶とお菓子でほっと一息

齋藤さん コロナ禍での変化は？利用者にはマスクの着用・手洗い・消毒・検温をお願いするようになりました。残念ながら月1回のイベントは中止していますが、新しい出会いもあります。換気のため窓を開けるようになって、通りから中の様子が見えるようになりましたし、コロナ禍で散歩する人が増え、今まで交流のなかった人が立ち寄りやすくなりました。地域の人がここに新しい風を吹き込む存在になっています。

今までなかったつながりが生まれているんだね！

開所日時：月～土 14:00～20:00 ※日時変更あり 【問合せ】松戸市五香4-53-1 サンステージ五香101 利用料：子ども無料、大人300円(20歳以上) 代表 齋藤 ☎080(3312)3044

童心に帰り笑顔で体操 五香体操会

五香市民センターで月2回月曜日に行われている五香体操会。10年以上続く地域住民の自主的な取り組みです。約15名の参加者と一緒にまっころんが体験してきました。



開始10分前、会場に人が集まってきました。マスクを着用し、十分に換気をしながら、隣の人との距離を空け、イスを並べます。

午前10時、看護師資格を持つ講師の掛け声でストレッチが始まります。体を十分にほぐした後は、音楽に合わせて体を動かしたり、レクリエーションをしたりします。この日は童謡を歌いながら脳トレも行いました。体操の合間には参加者同士でおしゃべりを楽しみ、交流の場にもなっています。

参加した女性は「体を動かして笑うことで童心に帰れます。去年はコロナ禍でほとんど活動できませんでしたが、こうやって皆さんと顔を合わせて体操ができて楽しいです。」と語られました。

【問合せ】代表 江川 ☎047(384)4692

地域福祉フォーラム【要申込】

- 【日時】10月7日(木) 13:30～15:00(予定)
 - 【会場】松戸市民劇場ホール(松戸駅西口から徒歩5分)
 - 【内容】成年後見制度について(仮)
 - 【定員】先着順(要申込)
※会場参加の他、Zoomミーティングの活用を予定しています。
 - 【費用】無料
 - 【その他】手話通訳・要約筆記あり
※詳細については、9月15日以降本会ホームページなどでお知らせします。
- 【問合せ】管理課 ☎047(368)0928

7月は“社会を明るくする運動”強調月間 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



更生ペンギンの
ホゴちゃん

犯罪や非行をした人の更生についてみんなで考え、犯罪や非行が起きない安全で安心な明るい社会をつくらうという、全国的な運動です。

運動の期間は毎年7月1日から7月31日までの1か月間です。みんなで社会を明るくしましょう。

【問合せ】松戸地区推進委員会事務局(松戸市役所地域福祉課) ☎047(366)3019

【広告】

暮らし相談会

相談手続 遺言 終活 成年後見

【綾瀬会場】令和3年7月30日(金)
足立区勤労福祉会館 第3洋室(2F) 午前10時～午後4時30分

【北千住会場】令和3年8月4日(水)
東京芸術センター 会議室1(9F) 午前9時30分～午後3時30分

足立区千住1-4-1 東京芸術センター ●三菱UFJ ●信託銀行

●千住警察署 ●TSUTAYA ●りそな銀行 ●マルイ ●小菅

●足立区綾瀬1-34-7 足立区勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ)

一般社団法人 **えがお** お問い合わせ(平日9時～18時) **03-5284-8041** 無料相談 予約受付中

http://www.egao-1010.org 〒120-0022 東京都足立区橋本2-12-5 キマイラビル203

介護用品の店 アルファメディカル

♪介護用品販売 ♪ショールーム併設 ♪福祉用具レンタル ♪住宅改修工事

創業30年 経験豊富な社員が 適切なプランを提案します。

(有)アルファメディカル
〒271-0046 千葉県松戸市西馬橋蔵元町174-1
TEL:047-374-5621 / FAX:047-374-5623
http://www.uam.co.jp 介護保険事業所番号：1271200261



夏休みこども体験教室 目の不自由な方との接し方と 盲導犬について学ぼう



夏休みの時間を利用して、目の不自由な人の体験をしませんか？
『盲導犬を普及させる会』の協力を得て子ども体験教室を行います。

- 【日 時】 8月25日(水)14:00～15:30
- 【会 場】 松戸市社会福祉協議会 第1・2ボランティア室
- 【内 容】 ○視覚障がい者の生活について ○盲導犬クイズ
○ガイドヘルパー・アイマスク体験 ほか
- 【対 象】 松戸市在住・在学・在勤の小学校3年生～18歳までの人
- 【定 員】 20名(先着順)
- 【持 物】 飲み物・筆記用具
- 【参加費】 無料
- 【申 込】 7月15日(木)9:00より受付開始
ボランティアセンター ☎047(362)5963



ふれあいサービス基礎研修のご案内

皆さんの住む地域には高齢や障がいなどにより、自力で掃除や買い物などの家事を行うことが難しい人がいます。ふれあいサービスはそのような人たちに家事や介護サービスを提供して日々の暮らしを支える仕組みです。地域での支え合いにぜひご協力ください！活動に対して謝礼金が受け取れます。

担い手になるには、研修を受講する必要があります。

- 【日 時】 10月18日(月)、21日(木)、22日(金)
いずれも9:30～16:30(予定)
- 【会 場】 松戸市社会福祉協議会
第1・2ボランティア室

詳細は下記までご連絡ください。
【問合せ・申込】ふれあいサービス
☎047(368)2941



介護支援ボランティアを始めませんか

65歳以上の高齢者が社会参加と健康増進を目的として行うボランティア制度です。松戸市から指定を受けた高齢者施設・障がい者施設・放課後児童クラブなどで活動するとポイントがもらえます。貯めたポイントは、交付金または障がい者施設の生產品と交換することができます。話し相手や将棋の相手、洗濯物の整理など自分でできることから選んで活動します。令和2年度末は491名が登録しています。

下記の介護支援ボランティア登録説明会(いずれか1日)に参加して登録することが必要です。



【登録説明会日程】

日 時	会 場
8月4日(水) 13:30～14:30	小金市民センター会議室
9月10日(金) 13:30～14:30	六実市民センター第1・2会議室
10月7日(木) 13:30～14:30	新松戸市民センター第2会議室

- 【対 象】 松戸市在住で65歳以上の人
- 【持 物】 ボールペン
- 【申 込】 ボランティアセンター ☎047(362)5963

令和4年4月1日採用 松戸市社会福祉協議会職員募集

- 【職 種】 常勤職員
- 【募集人数】 若干名
- 【受験資格】 35歳以下(令和4年4月1日時点)で、大学を卒業または令和3年度卒業見込みの人。社会福祉士または精神保健福祉士有資格者(見込取得者可)。普通自動車運転免許証取得者(AT限定可)、パソコンの操作ができる人。
- 【受付期間】 9月3日(金)まで(必着)
- 【第1次試験(教養試験・適正検査・作文)】
9月26日(日)9:30から(予定)
- 【第2次試験(面接)】
10月24日(日)9:30から(予定)
- 【会 場】 松戸市社会福祉協議会 第1ボランティア室
- ※その他、詳細は本会ホームページを参照
- 【問合せ】管理課 ☎047(368)0928



寄付ありがとうございます (令和3年3月1日～5月31日) (敬称略)

寄付金(872,297円)

一般財団法人慈悲の会、医療法人沖縄徳洲会千葉西総合病院、小金上総町かずさの会、後藤修蔵、特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会、塙慶三、山内昭七、匿名7名

使用済み切手

有賀八江子、イサニ友子、石井久子、今村裕之、岩瀬江美子、上野ゆり子、かな研究会、河南環境美化の会、菊地武通、黒石尚子、けやきクラブ、小金の緑と文化財を守る会、小金原7丁目西茜会、五香新町町会、越野光江、小林洋子、三寿会、清水輝雄、庄子峰男、新庄ひろ子、杉山麗子、芹澤商店、大和運送、高木厚人、高塚団地友の会、つばさの会、特別養護老人ホームマーシイヒル、戸松美佐子、南雲健治、なごみ会、西田恭子、根元瑞枝、

野村とみ子、長谷川啓子、ピーグッドストアネコ、星野明、牧之原ひまわりクラブ・第2牧之原ひまわりクラブ、松川正、松戸市教育財務課、松戸市市民自治課、明治安田生命保険相互会社、明尽苑ボランティアグループ、吉田澄子、理容ロダン、老後裕美、ワイド、渡辺静子、匿名10名

未使用切手・未使用はがき・書き損じはがき

杉山麗子、西田恭子、野村とみ子、長谷川啓子、匿名1名

食品(フードバンク)

木村和司、黒川綾子、澤口義明、浄蓮寺、関口英雄、高橋千津子、永石明彦、中野幸雄、本田理恵、松戸ニッセイエデンの園、森隼人、山下理兼、匿名34名

【広告】

障がいのある子の親なき後の お金の相談室

30年後、私たちが死んだら
"うちの子"どうなる？

2022年4月 成人年齢引き下げ
17歳から19歳のお子さんがある方はお急ぎください！

セミナー・勉強会の
講師を無料で
オンライン可 承ります



親心の記録。無料配布
私たちは親心の記録の無料配布活動を行っています。障がいのある方の「親なき後」を支えるノートです。



一般社団法人
相続まるごと支援センター
(税理士法人よしむら)
千葉県松戸市西馬橋5-1-5
https://so-maru.com/
みな やさしいよ
☎0120-37-8344

お問い合わせはこちら
047(308)2071

トコープラス 松戸店

〒271-0092
松戸市松戸1307-1
キテミテマツド9F(旧伊勢丹ビル)
(松戸市バスポートセンター前)

【営業時間】 平日9:00～16:30
定休日 土・日・祝

※新型コロナウイルスの影響により営業時間が変更になる場合があります。

常時、数種類のスワニーがございませう！
お気軽にお問い合わせください。



スワニー持って
スイスイおでかけ！



このチラシをご持参の上
ご購入くださった方には
選べるプレゼント
(レインカバー、エコバック等)
をご用意しております！

※セール品は対象外
※数は十分にございませんが、
なくなら次第終了いたします。

有効期限 2021年9月末日

研修会・説明会などは新型コロナウイルス感染予防対策(消毒の徹底、3密回避など)を実施して開催します。

令和2年度事業報告

令和2年度松戸市社会福祉協議会の活動の中から、一部を紹介します。

手作りマスクケースにチャレンジ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、自宅でもできる手作りマスクケース寄贈ボランティア活動を急ぎよ実施し、**338名**が参加しました。

作成したマスクケースは、市内福祉施設やまつど子ども食堂の会など149カ所に97,335枚を寄贈しました。



マスクケース作成中



完成品

【問合せ】ボランティアセンター ☎047(362)5963

コロナ禍における生活支援

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で離職や就業機会などの減少により経済的に困窮した人からの相談件数が例年より増加しました。

就労支援や**生活相談**、住まいを失った人または失うおそれのある人に家賃の一部を支給する制度（**住居確保給付金**）について、相談を受け付けました。

新規相談件数	870件
住居確保給付金相談件数	1,822件



【問合せ】松戸市自立相談支援センター ☎047(366)0077

令和2年度決算報告 (単位:円)

収入(内部取引除く) ①	738,974,587
内部取引 ②	24,290,082
収入合計 (①+②)	763,264,669
支出合計(内部取引含む)	773,054,980
地域福祉推進課事業	97,513,907
○地区社協支援事業 ○結婚50年祝賀事業 ○福祉カー貸出事業 ○福祉教育推進事業 ○おもちゃの病院事業 ○あんしん生活支援事業 ○高齢者支援連絡会事業	
ボランティア推進課事業	81,960,045
○ボランティアセンター事業 ○介護支援ボランティア事業 ○オレンジ協力員推進事業 ○ふれあいサービス事業 ○訪問型生活支援・困りごとサービス事業 ○まつどファミリーサポートセンター事業 ○養育支援訪問事業	
生活相談課事業	418,652,753
○福祉相談事業 ○日常生活自立支援事業 ○無料職業紹介所事業 ○貸付事業 ○生活困窮者対策事業 ○法外援護金事業 ○交通遺児対策事業 ○生活保護費一時貸付事業 ○フードバンク ○松戸市成年後見制度利用促進に係る中核機関事業 ○緊急生活資金貸付事業	
総務企画課事業	77,163,418
○法人運営 ○福祉団体への助成事業 ○歳末たすけあい募金配分金事業	
財務課事業	91,655,307
○法人運営 ○法人運営 ○収益事業 ○基金	
各課共通事業	6,109,550
○地域福祉功労者・団体・学校への表彰状・感謝状贈呈 ○企画広報事業 ○会費・寄付	



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大が、本会全体の事業にも大きな影響を及ぼしました。特に、コロナ禍により収入が減少した人や失業した人の経済的な自立と安定を図る緊急小口資金や総合支援資金のコロナ特例貸付、また生活困窮者対策事業の松戸市自立相談支援センターでは家賃の補助を行う住居確保給付金など、多数の相談、申請に対応しました。

15地区社協支援事業は会場の閉鎖や利用制限などにより実施が困難な事業もありましたが、新しい生活様式に配慮した配食やメッセージカードの送付など、それぞれ工夫をして事業を行いました。

フードバンクまつど

皆さまの善意でいただいた食品について、困っている人や松戸市内の子ども食堂などの支援団体に提供しました。

「困っている人の力になれたら」と例年より多くの寄付をいただきました。

ご協力ありがとうございました。



寄付受入件数	200件
食品提供件数	187件
食品提供重量	約1,145kg

今年度も
食品の寄付を
受け付けています!

【問合せ】管理課 ☎047(368)0928

編集後記

三度目の宣言「まん延防止等重点措置」が発せられ誰もが不安で不自由な毎日を送っています。社会福祉協議会も諸活動が未だに制限されています。

そんな中、職員及び広報宣伝委員による本紙の編集会議が開催されました。いろいろな意見が出されました。記事の題材、内容、タイトル文字、紙面の構成、広告、配布方法など。今、困難な状況の中で何ができるのか、社協は模索しています。それらの諸活動を捉えてお伝えすることはとても大切な事と思えました。

5月に入りワクチン接種がスタートしました。一日も早く本来の日常に戻れることを願っています。

広報宣伝委員 丹治隆雄

【広告】

ご自宅や入所施設でマッサージュが受けられます

国家資格を持ったマッサージュ師が、身体機能の維持・回復を目的とした施術を行います

自己負担額1割の場合——
1回あたり約300～600円程度

はじめての方、まずはお試しください——
無料体験マッサージュ実施中!!

健康保険適用 **てあて** 在宅マッサージュ 医療のあしたをてあてする株式会社てあて

●申請には医師の同意が必要となります



お問い合わせは
てあてホームページからどうぞ



お問い合わせ・ご相談
お申し込みは...

047-321-6211

松戸市常盤平陣屋前4-17-101 FAX 047-321-6622

対象者／麻痺・関節拘縮などがあり、寝たきり・歩行困難・歩行介助が必要な方など

点字版「まつど社協だより」は松戸市社協カウンターなどにて掲出しています。